

来年度国が町行政に与える影響は

厳しい行財政を予想。早目に陳情

黒崎町行政に与える影響度と対応について
A議員 昭和61年度政府が黒崎町行政に与える影響度と対応について

①政府の制度、施設の抜本改善を前提とした歳出の削減と自方自治体建設の攻撃に町長はどのように対応するのか。
②政府の制度改革の内容はどの部門でどのような内容か。

③黒崎町の行財政に与える影響度の特徴は。
④黒崎町行政改革推進委員会を取りまとめた内容と委員の氏名

町長 ①厳しい行財政が予想される。国県に關係あるものは早目に陳情したい。基本は町民生活を守ることに助役
②③具体的はどうなるかはまだわからない。予想されるものとして、住民福祉関係で児童措置費が10分の5、10分の2.5、町10分の2.5で町

企業誘致の見通しと目的
財政、雇用に大きく貢献
A議員 企業誘致の見通しと企画開発課の役割は
①町に進出を希望している企業名

②町長が誘致を希望している企業名
③町長と佐川急便の關係
④佐川急便希望用地面積と

越後大野駅の西口改札はできないか
利用者減少、無理。無人化すれば可能
A議員 新潟交通電車線越後大野駅西口改札について

①川原など人口も増えてきたので、越後大野駅西口改札口を開いてもらいたい。
企画開発課長 越後大野駅は利用者が減少しており難しい

流水占用料、水源税は
どちらも61年度見送り
B議員 流水占用料制度について

建設省が一級河川から流水占用料を取ることは農業用水など地域住民に負担をかける。9月議会では反対の意見書を提出した。その後、建設省から反対決議を取り下げるよう言ってきたと聞くが、あまりに一方的である。また林野庁が計画している水源税という問題がある。

①流水占用料制度の経過は。
②水源税の経過は。
③この2つが実施され、水道料金に加算された場合どうなるか。加算分は町が負担するのか。

町長 11月に反対決議をとり下げなければ、中央への陳情を受けつけなさいといわれたが、反対意見が多く61年度は流水占用料は見送りになった。

の持ち出しが多くなる。保健衛生では総合検診の町の負担が大きくなる。農政では継続事業なので影響はない。教育関係は学校の事務員(8人)、栄養士(1人)の人員費が町の持ち出しになるのではないかと建設関係は高額補助がカットされるだろう。

総務課長 ④委員は9名。石黒直正(小平方)、山際正治(黒崎自動車学校長)、小泉充(吉川自工社長)、諏訪辰男(寺地団地)、丸山勇(商工会会長)、本間春市(農協組合長)、成海静(鳥原)、星野元昭(第四銀行大野支店長)、安藤吉平(金巻)。

佐野信一郎さんは辞退された。10月30日に初めて委員会を開き会長を石黒さんに決定。今後、会合を重ね意見を取りまとめていく。現在はまだまだとめていない。

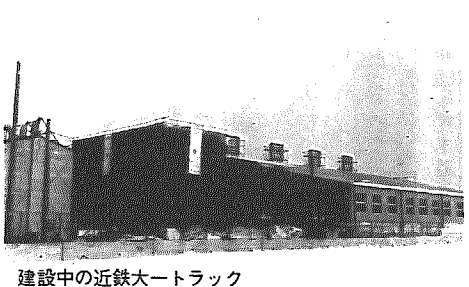
と交通は話している。西口を開いて利用が増えるかは疑問。ただ、いつそのこと完全無人化してしまえば可能ということである。
町長 将来は必要だが現在はやはり難しい。

ガス水道局長 ②水源税は林野庁が森林などの保護を目的に打ち出したものだが、影響が大きいため61年度は見送りにした。③流水占用料、水源税が実施されたら、それぞれ965万円、289万円で一戸当たりの水道料は2千円の値上げにつながる。
総務課長 ③私見だが受益者負担になるだろう。

地権者数。企画開発課の役割と用地買収にともなう出張回数。
町長 ①②日本石油工業用地買収交渉中、佐川急便1万2千坪インター付近に用地買収交渉中。近鉄大トラックー建設工事中。ヤマト運輸ー用地買収終了。

③本町の財政、雇用などに大きく貢献すると思えば誘致に努力している。他意はない。
企画開発課長 佐川急便の用地は3万8830平方メートル、地権者は実質19人。交渉回数は9回ほど。地権者へは今まで前町長と引き継いだ行政は確認してしっかりやりたい
A議員 行政の継続性について

①政策上、行政上で前町長と引き継いだ公文書類とその後の継続性は
②前町長と県地方課との予算要求内容
③体育館前の用地買収の念書、黒崎町商工会館貸与の契約書の内容は。
町長 ①②前町長から引き継いだ業務は確認してしっかりやりたい。地方課と総合庁舎などいろいろと協議していたようである。
総務課長 ③体育館前の用地は前町長浅妻茂一と金巻の



建設中の近鉄大トラック

町は3900坪、板井の全部と木場の一部である。
ガス水道局施設課長 ②来年度の3月までに検査の結果がでる。本町の浄水場まで5キロあり排水ではなく普通の水と流れてくると予想する。新しい施設は必要ないだろう。

町は3900坪、板井の全部と木場の一部である。
ガス水道局施設課長 ②来年度の3月までに検査の結果がでる。本町の浄水場まで5キロあり排水ではなく普通の水と流れてくると予想する。新しい施設は必要ないだろう。

町は3900坪、板井の全部と木場の一部である。
ガス水道局施設課長 ②来年度の3月までに検査の結果がでる。本町の浄水場まで5キロあり排水ではなく普通の水と流れてくると予想する。新しい施設は必要ないだろう。

町は3900坪、板井の全部と木場の一部である。
ガス水道局施設課長 ②来年度の3月までに検査の結果がでる。本町の浄水場まで5キロあり排水ではなく普通の水と流れてくると予想する。新しい施設は必要ないだろう。

町は3900坪、板井の全部と木場の一部である。
ガス水道局施設課長 ②来年度の3月までに検査の結果がでる。本町の浄水場まで5キロあり排水ではなく普通の水と流れてくると予想する。新しい施設は必要ないだろう。

町は3900坪、板井の全部と木場の一部である。
ガス水道局施設課長 ②来年度の3月までに検査の結果がでる。本町の浄水場まで5キロあり排水ではなく普通の水と流れてくると予想する。新しい施設は必要ないだろう。

町は3900坪、板井の全部と木場の一部である。
ガス水道局施設課長 ②来年度の3月までに検査の結果がでる。本町の浄水場まで5キロあり排水ではなく普通の水と流れてくると予想する。新しい施設は必要ないだろう。

町は3900坪、板井の全部と木場の一部である。
ガス水道局施設課長 ②来年度の3月までに検査の結果がでる。本町の浄水場まで5キロあり排水ではなく普通の水と流れてくると予想する。新しい施設は必要ないだろう。

町は3900坪、板井の全部と木場の一部である。
ガス水道局施設課長 ②来年度の3月までに検査の結果がでる。本町の浄水場まで5キロあり排水ではなく普通の水と流れてくると予想する。新しい施設は必要ないだろう。

町は3900坪、板井の全部と木場の一部である。
ガス水道局施設課長 ②来年度の3月までに検査の結果がでる。本町の浄水場まで5キロあり排水ではなく普通の水と流れてくると予想する。新しい施設は必要ないだろう。

町は3900坪、板井の全部と木場の一部である。
ガス水道局施設課長 ②来年度の3月までに検査の結果がでる。本町の浄水場まで5キロあり排水ではなく普通の水と流れてくると予想する。新しい施設は必要ないだろう。

町は3900坪、板井の全部と木場の一部である。
ガス水道局施設課長 ②来年度の3月までに検査の結果がでる。本町の浄水場まで5キロあり排水ではなく普通の水と流れてくると予想する。新しい施設は必要ないだろう。

町は3900坪、板井の全部と木場の一部である。
ガス水道局施設課長 ②来年度の3月までに検査の結果がでる。本町の浄水場まで5キロあり排水ではなく普通の水と流れてくると予想する。新しい施設は必要ないだろう。

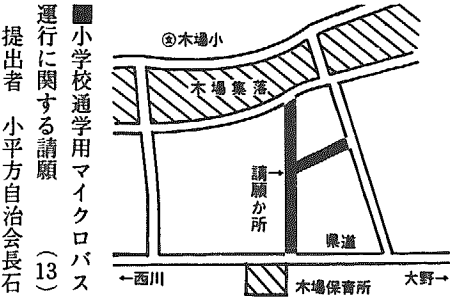
町は3900坪、板井の全部と木場の一部である。
ガス水道局施設課長 ②来年度の3月までに検査の結果がでる。本町の浄水場まで5キロあり排水ではなく普通の水と流れてくると予想する。新しい施設は必要ないだろう。

町は3900坪、板井の全部と木場の一部である。
ガス水道局施設課長 ②来年度の3月までに検査の結果がでる。本町の浄水場まで5キロあり排水ではなく普通の水と流れてくると予想する。新しい施設は必要ないだろう。

町は3900坪、板井の全部と木場の一部である。
ガス水道局施設課長 ②来年度の3月までに検査の結果がでる。本町の浄水場まで5キロあり排水ではなく普通の水と流れてくると予想する。新しい施設は必要ないだろう。

町は3900坪、板井の全部と木場の一部である。
ガス水道局施設課長 ②来年度の3月までに検査の結果がでる。本町の浄水場まで5キロあり排水ではなく普通の水と流れてくると予想する。新しい施設は必要ないだろう。

すべて採択されました
黒崎荘に温泉リハビリセンター併設についての請願
(請願第11号)
提出者 黒崎町老人クラブ
会長 鷺尾賢治ほか
●老人医療費が急増し、財政難のため老人にシワ寄せされることのないよう、健康増進のために施設を要望する。



木場小の敷地図

町道認定並びに舗装整備に関する請願 (12)
提出者 木場区長外河虎蔵
●木場保育所の移転新築に伴い、下町の道を町道として整備し、園児と送迎の家族の交通安全を図ってほしい。

暴力団追放に関する決議書
平和で明るく、住みよい町づくりは二万二千人町民の強い願いである。従って暴力は組織、個人を問わず民主主義社会を破壊するものである。
最近、高速交通時代を迎え暴力犯罪の広域化が予想され、特に県都新潟市に隣接している町としては、暴力団の進出、暴力犯罪の発生が懸念されるところである。
このような状況を踏まえ、本町議会はいかなる暴力の存在も許さず明るい郷土の建設に積極的に関わり組む決意であることを決議する。

昭和六十年十二月二十五日
黒崎町議会

住民福祉課長 町内9つの保育所の総定員は950人で、12月1日現在886人を預かっている。64人定員を割っており一保育所平均7人定員減だが、この程度の空きがあるのが理想である。木場保育所の定員が120人から90人になると920人になる。保育所の越境入園はできない。幼稚園はできる。所得の高い人は幼稚園に通わせている人もいる。父母の判断である。

②保育料の比較は難しい。各市町村それぞれである。巻、吉田と比べると、本町は巻より若干高く、吉田より安い。新潟市と比べると所得の低い人は本町が高いが、所得の高い人は本町の方が安い。算出

来年度予算の重点施策は
総額33億円台。中学を増築
D議員 来年度の予算編成は

①来年度は青木町長の予算編成ができる。選挙、議会答弁、地域の要望を踏まえてどんな基本姿勢で取り組むのか。
②来年度の重点施策は何か。重点施策の事業及び地域とそ

の財源内訳は。
③予算規模はどの程度か。国、県の補助金が削減の方向にあるといわれているが、かりに10%削減になると本町にどう影響を与えるか。

④国保財政は深刻な事態に直面しているが、保険者として町長はどう考えているか。
町長 ①議会、地域、関係団体などの要望を聞いている。国県との調整でなかなか思うような予算づけができない。要望を生かすため財政の裏付けに努力していきたい。

②中学校の増築。現在27学級で3学級不足、来年28学級になるのでどうしても6学級程度の増築が必要。将来の40

建設中の木場保育所

建設中の木場保育所

建設中の木場保育所

建設中の木場保育所

建設中の木場保育所

建設中の木場保育所

建設中の木場保育所